

平成17年10月21日

各位

伊予鉄道株式会社

ICい〜カード定期券のサービス開始について

平素より、弊社業務には格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。さて、現在地域を取り巻く環境の中では地球温暖化などの環境問題や、渋滞の発生・交通事故の増加などの交通問題が緊急に解消すべき課題となっております。松山市エリアにおいても市内中心部の慢性的な渋滞発生とそれに伴うCO2排出による地球温暖化、交通事故の発生などの諸問題に対する対応が求められております。

松山市は平成16年度より環境行動計画モデル事業の指定を受け、環境都市として様々な取り組みを実施しております。さらに、四国初となるオムニバスタウンの指定を受け、公共交通の活用による「安全・安心・快適な交通まちづくり」に取り組んでおります。弊社は交通事業者として「交通IT化の促進」「バス・公共車両優先レーンの設置」「公共車両優先システム(PTPS)の設置」「ハイグレードバス停の設置」「パークアンドバスライド事業の実施」などの諸施策を行政と協力しながら積極的に実施しておるところでございます。

弊社においては「交通IT化促進」の一環として、平成17年8月23日より郊外電車、市内電車、路線バス、伊予鉄タクシー共通で使用できる「ICい〜カード」のサービスを開始いたしました。サービス開始から約2ヶ月が経過し、カードの発行枚数も2万枚を突破いたしました。

この度上記サービスに引き続き、平成17年11月1日より定期券サービスを開始いたします。現行のICい〜カードに定期券機能を付加することにより、1枚の「ICい〜カード」でSF機能+定期券機能のサービスが同時に受けられることとなります。また、地球環境問題・交通環境問題・まちづくりなどに積極的に取り組んでいる企業・行政・団体に対して現在の通勤定期から更に5〜10%を追加割引する「大口ECO定期券」を発売いたします。これにより、通勤手段の公共交通への転換を目指して参ります。

今後は、公共交通でのICカードサービスを軸としながら、地域商店街等との連携など様々な可能性について検討し、サービスを展開して参ります。これらの地域と一体となった取り組みが、公共交通利用者の利便性向上につながり、さらに環境問題・交通問題の解決に寄与するものと考えております。

1. サービス開始日

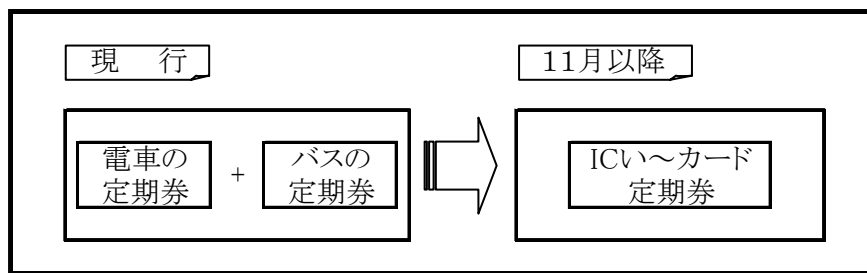
平成17年11月1日(10月25日から発売開始)

2. サービスの概要

ICい〜カードにはこんなメリットがあります

① 電車・バスの乗り継ぎ定期が1枚のカードに！！

従来電車とバスを乗り継ぐ場合には、定期券が別々になっていましたが、ICい〜カードは記憶容量が大きいので、2枚の定期券を1枚のカードにすることが可能になりました。



② 無くしても安心です！！

従来の定期券は紛失した場合は再発行できず、改めて購入していただくしかありませんでしたが、ICい〜カード定期券なら、紛失のお届けをしていただければ手数料のみで定期券の再発行を受けることが可能です。

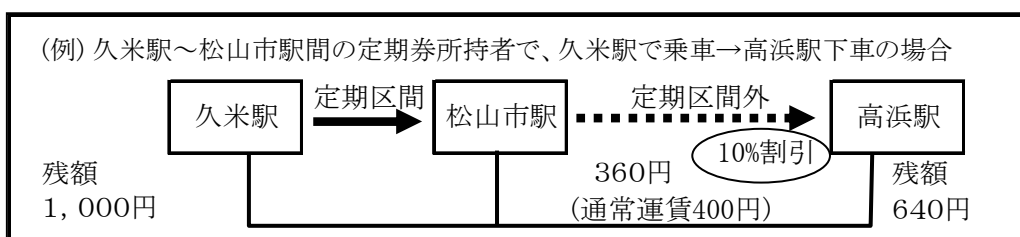
③ 同じカードを繰り返し使用できます！！

ICい〜カード定期券の券面は印字を書き換えることができるリライト機能を採用しています。したがって同じカードを繰り返し利用することができ、環境に優しいカードになっています。

※記名式のレギュラーカードはリライト機能を備えていますので、現在記名式レギュラーカードをお持ちの方は、そのカードに定期券機能を付加することが可能です。
(定期券用に新たなカードを購入する必要はありません)

④ 乗り越し精算が自動的に行われます！！

ICい〜カード定期券は定期券機能とSF機能が1枚のカードに入っていますので、SFにチャージしておけば、定期区間内からの乗り越しや定期区間外からの乗車が自動的に精算されます。



⑤ 大口ECO定期券を新発売します！！

《環境問題に取り組む企業・行政・団体をバックアップします》

地球環境問題、交通環境問題などに積極的に取り組んでいる企業・行政・団体などに対して、通勤定期(6ヶ月、バスは新たに6ヶ月定期を発売)から更に5～10%追加割引を行う「大口ECO定期券」を新たに発売します。

種 類	条 件 (※)	追加割引
大口ECO定期(A)	定期券を100人以上利用できる事業所	10%
大口ECO定期(B)	定期券を50人以上100人未満利用できる事業所	5%

※大口ECO定期券ご購入に際しては、予め当社と取扱いに関する取り決めをさせていただきます。
ご気軽にお問合せください。

⑥ エコシステム適用！！

現在、環境定期券(通勤定期券)をお持ちの方は、土日祝日は定期区間外も100円で乗車できる「エコシステム」が適用されていますが、ICい〜カード定期券(通勤・大口ECO)でもエコシステムが適用されます。ICい〜カード定期券の場合、土日祝日に区間外乗車すると100円がSFから自動的に精算されます。

3.販売目標

今年度、定期券で10,000枚の販売を目標としております。

以上

※ お問合せ先

伊予鉄道株式会社 政策室 089-948-3171